

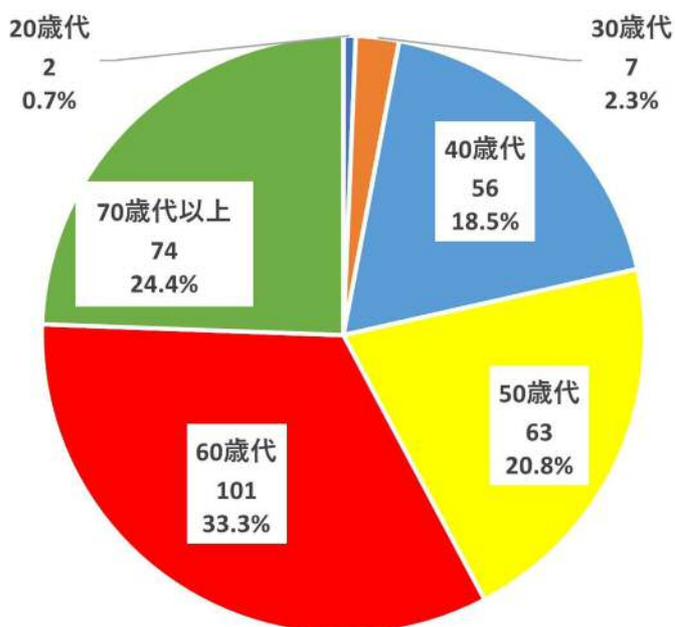
# オンライン資格確認システムの 導入義務化に関する会員アンケート結果

実施：2022年8月29日～10月3日

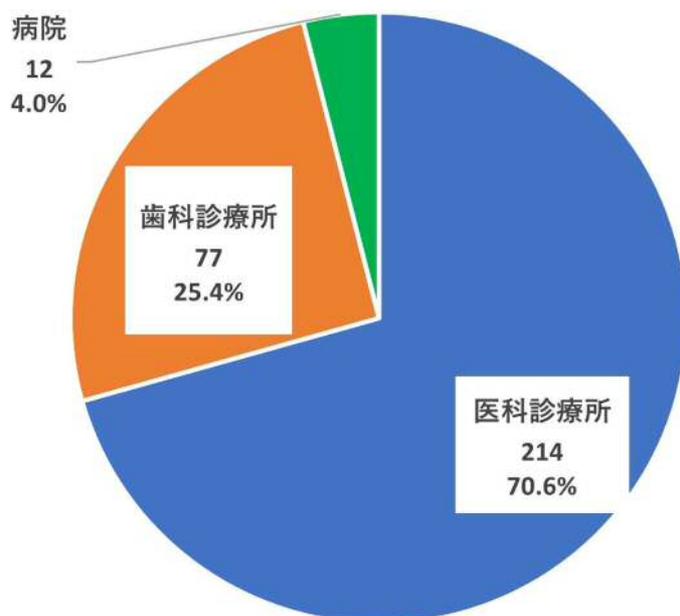
対象 医科歯科開業医（FAX登録医療機関のみ）

回収 医科226人（28.0%）、歯科77人（15.6%）、計303人（23.3%）

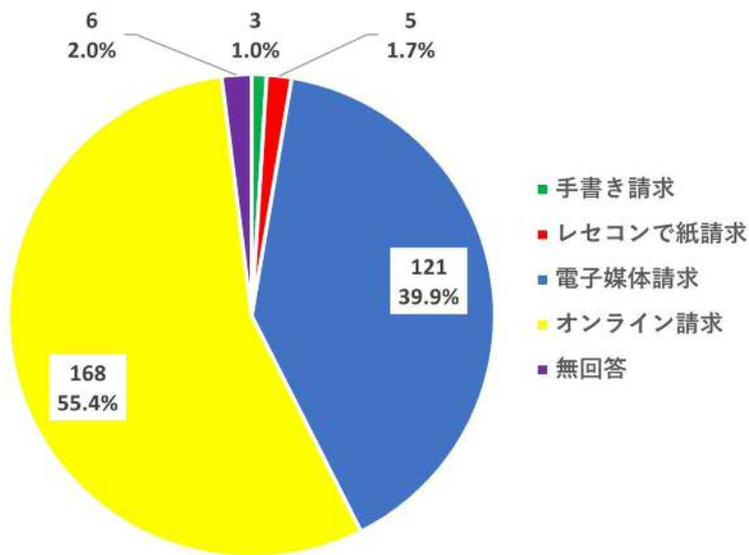
## 問1）年齢



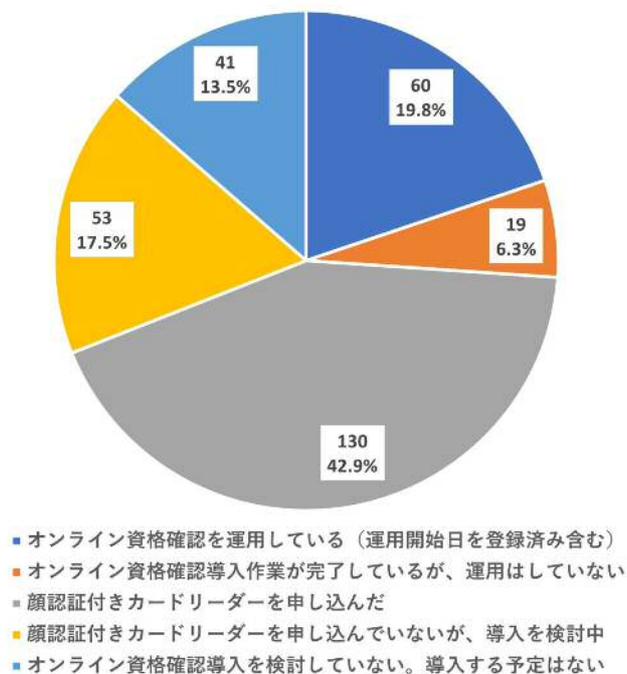
## 問2）区分



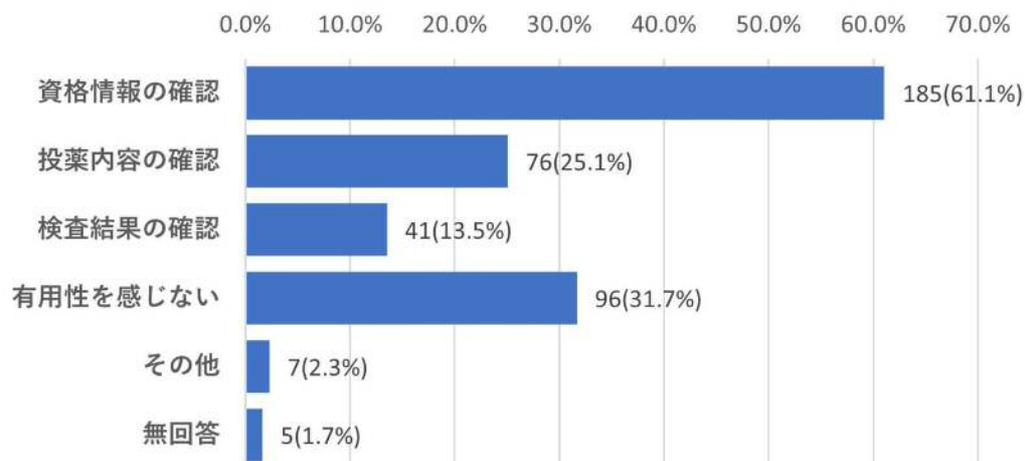
### 問3) レセプト請求方法



### 問4) オンライン資格確認システムの導入状況



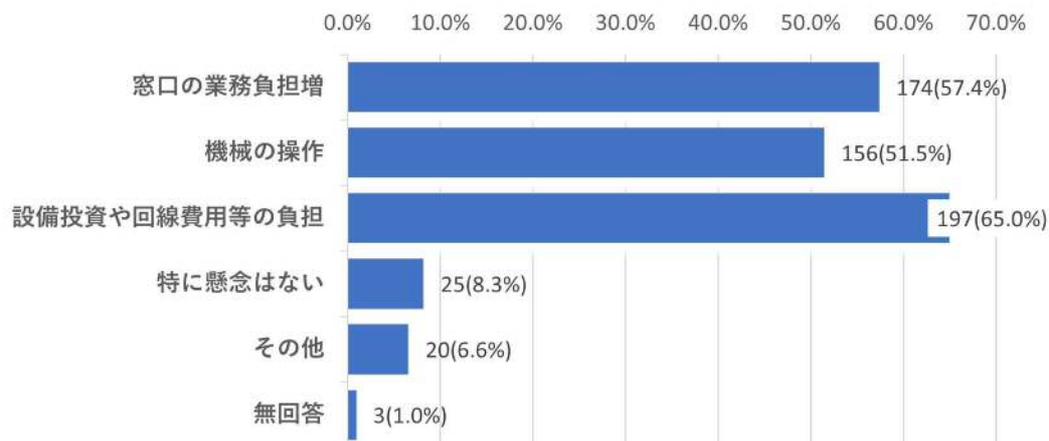
### 問5) オンライン資格確認で有用性を感じるもの（複数回答可）



「その他」に書かれた意見

- ・資格情報の確認は便利だけど割合を保険証で確認必要なため、有用性を感じない。
- ・どのくらい有効か分からない
- ・マイナンバーカードを持参されないので分からない。
- ・使用前なので不明だが、資格はよいのかも……

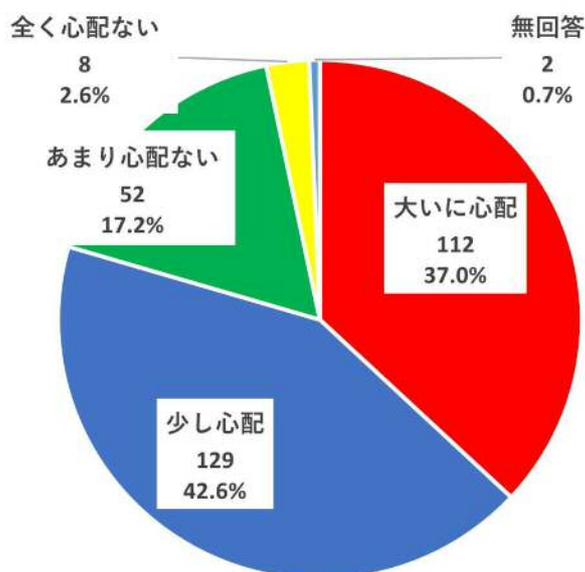
### 問6) オンライン資格確認で懸念するもの(複数回答可)



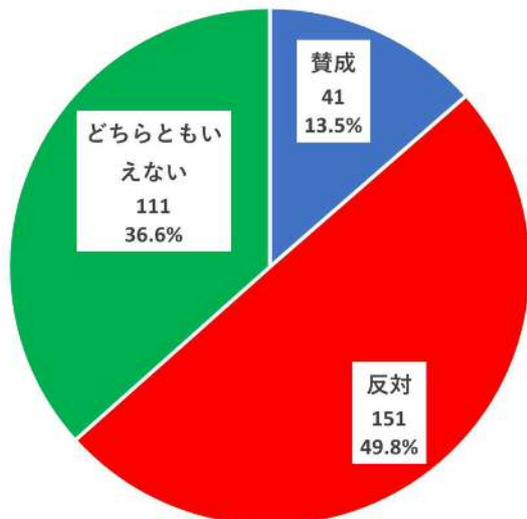
「その他」に書かれた意見

- ・マイナンバーカードの紛失 **※複数**
- ・公費の確認が出来ない。有効期限の確認も難しい。
- ・システムの不具合が生じた差異、手間がかかりそう。 **※複数**
- ・基本、患者が操作するが高齢者は難しいと感じるところあり。
- ・維持費。機械の耐用年数 **※複数**
- ・情報漏洩 **※複数**
- ・保険証しか確認できないので、別に公費をお持ちの方は作業が増えるだけ
- ・患者の無知。
- ・患者さんが自分で保険者番号、記号番号など、認識できなくなるのでは。電話再診、リモート診療の際、どうなるのでしょうか？

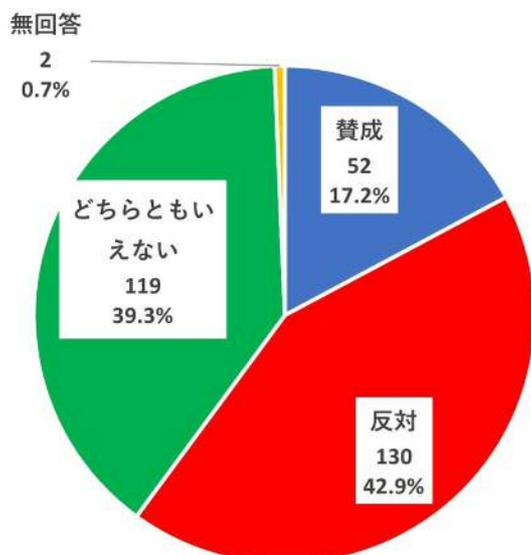
### 問7) オンライン資格確認による情報漏洩について(複数回答可)



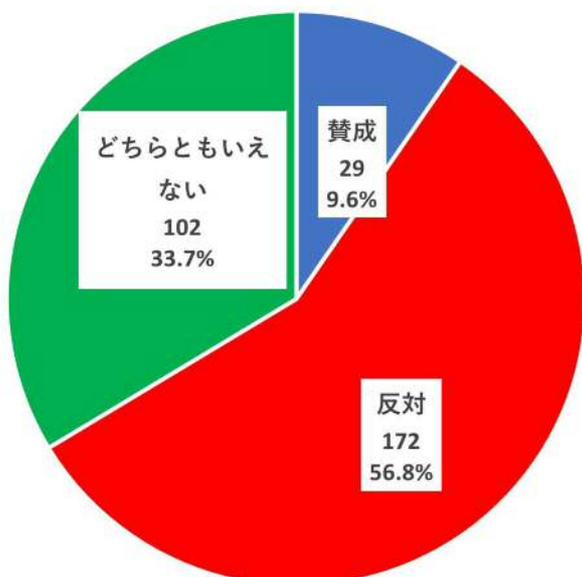
問8) オンライン資格確認のシステム導入の原則義務化について



問9) マイナンバーカードをオンライン資格確認に使う事について



問10) 保険証の原則廃止（加入者が申請すれば保険証を交付する）について



## 問11) その他、オンライン資格確認・保険証廃止に関する要望、政府方針への意見等

- ・現在のマイナンバーカード普及率の状況で原則義務化は疑問に感じる。もっと普及が進んでからでよいのかと思う。
- ・オンライン資格確認システム導入費用が「実質全額補助」となっているが、それよりも高い金額で見積もりをされ、いまだ導入に至っていない。
- ・導入予定はなかったが「義務化」されたことにより、2023年3月までの導入分で助成が打ち切られると説明されたため仕方なくカードリーダーを申し込みました。「義務化」でなければ今でも導入するつもりはありません。
- ・急に顔認証付きカードリーダー義務化が決まり困っている。
- ・オンライン資格確認の義務化はあまりに拙速すぎる。コロナで大変な思いをしている医療機関にさらに負担をかけるような政府は全く信用できない。
- ・院内にLANケーブルをはわせる工事で7万くらいかかりました。他は補助金でまかなえました。
- ・初診時と、月はじめの保険証の確認のためだけにオンライン環境を整備しないといけないのは不合理。ランニングコスト、設置場所も必要で、絶対に義務化反対である。
- ・医師会が賛成というのに納得できない。
- ・機器のトラブルや停電時の対応は極めて困難である。
- ・マイナンバーカード紛失(院内トラブルの原因となる)
- ・義務化するのであれば全額国が負担して欲しい。
- ・保険証をオンラインで資格確認しようとするトラブルが多く、実際の運用の役に立たない。
- ・マイナス面は詐欺に遭うとか、情報が漏れるとか考えられますが、今、保険証の確認照合、氏名の読み方の難しさでいちいち神経をすり減らすことが多いので、マイナンバーでスッキリした流れになると助かると思います。特に高齢者、若い親御さんは社会の仕組みの理解が浅いため、説明も苦労しております。
- ・割合の確認、自衛隊の保険証の確認が通らないなど、改善してからでないと、いろいろ問題ありだと思います。患者様は何十円かでも負担が増えるのを気にして、使わないという方も多くいます。
- ・マイナンバーカードのみで資格確認になるのであれば、公費等の保険証(受給者証)の情報も確認できるようになって欲しい。
- ・オンラインで資格確認をするのは有用かもしれないが、しかしその運用をするのはあくまで人間である。昨今各地で情報が漏れるなど事故が相次いで報告されているが、そういう事故が簡単に起こる状態での運用は、時期尚早である。スマホを開くと毎日のように迷惑メールが入っているがこういう人間がいる以上は、万全の対策を打つべきである。
- ・先日もマイナンバーカード情報が中国に漏洩があったとネットニュースで聞きました。日本人の個人情報中国へダダ漏れだと思う。
- ・当院のような1日患者数が超少ない医院にとって、カードリーダーの存在は全く意味がありません。1日100人来院する大病院にはメリットがあるのでしょうけど、。なんでも機械に頼るより、1人1人の保険証を目で確認の方がよいと思う。
- ・利用者がいない、少なくとも、回線費用やオンライン資格確認の月額料金は発生し続けるので、その維持費を出して欲しい。義務なら。
- ・マイナンバーカードが何らかの原因でロックして使えないとの事例もあります。その時は、保険証としての機能が使えなくなり、診療が受けられなくなります。
- ・困ります。
- ・義務化は業者の利益優先・審査支払機関の利便性だけであって、医療機関の利益なし。
- ・①国民はこの流れに賛成してるのか。②スマホを持たないなど、取り残されている人達をどうフォローするのか、オンライン資格確認がスムーズに行くのか不安があります。
- ・義務化するのならば、その負担を医院に押しつけるべきではない。費用がかかるのは導入費用だけではないのです。導入しなければ保険医停止ですか？
- ・高齢の先生によっては導入したくない先生もいると思います。特例を手書きレセプト以外にも広げて欲しいと思います。
- ・マイナンバーと英語で格好いいが国民全てに番号付けて、個人情報全てを1つで管理したいだけだ。個人情報保護とは名ばかり、最も個人情報を知り、管理したいのは政府、公務関係だけで、我々にはオンライン資格確認システムは必要ない。
- ・早く進めるべきかと思います。世界の後進国となるのが、目に見えていると心配しております。
- ・オンラインができない人(患者)と医師もいる。多様化を尊重する時代に、押しつけて義務化は

- SDGsに違反する。
- ・ 当院としては、オンライン資格確認システム導入のメリットが全くなく、導入せず現状のままで問題ないと思っています。義務化には抵抗を感じます。
  - ・ 問8～10、①住民の方がオンライン資格確認を望むのか。②マイナンバーカードを取得してくれるか。本当に原則廃止に出来るのか疑問です。マイナンバーカードと保険証が併存してしまうのではないかと、まもなく運用開始となるのが心配です。
  - ・ 保険証の有効期限などのリアルタイムで確認できることはいいことと思われるので、マイナンバー以外の別のシステムをつくって欲しい。
  - ・ 導入を義務化するのであれば、維持費も含め、国が全額負担して欲しい。
  - ・ 高齢者はマイナンバーカードの理解は難しい課と思います。受付の仕事の負担が増えます。設備投資も負担増です。
  - ・ 国が進める制度であり、メリットがある説明をしているが、享受される患者に大きいメリットがあると感じられていない点で、大きいギャップがあるように思う。オンラインで全ての保険者で使えるような整備が先かと思う。生活保護受給者は登録されていない等。
  - ・ 訪問診療の場合はカードリーダーを持って行って認証することになるのでしょうか。そのあたりが自分にはよく分かっていません。現行のカードリーダーは全て、そうした（ポータブルな）使い方が出来るのでしょうか？その場合のネット環境など教えて下さい。在宅の場合は目で確認することになるのでしょうか。
  - ・ 現在、ベンダーに見積もりを頼んでいる状況ですが、このシステムを導入するために毎月かかるランニングコストに不安を覚えています。システム担当を置くことが出来ない小さな診療所では、ベンダーのサービスは不可欠ですが、それにしてもサポート費用があれこれ増えていくのが不安です。窓口の事務負担が減るのかも現在の段階では分からず、対応出来るかも不安でいっぱいです。
  - ・ レセコン業者が対応出来ておらず不便です。
  - ・ 当分の間は、オンライン資格確認と保険証の併用を続ける。(10年くらいの間)
  - ・ マイナンバーカードを国民に義務化後に考えます。
  - ・ 医療機関の負担(事務負担、経済的負担)が増すばかりで、メリットなど全く感じられません。オンライン資格確認の義務化は75歳以上免除という話も聞こえてきますが、保険証が廃止となった場合は？オンラインを導入しなければ診療所を閉院しろということなのでしょうか？政府が勝手に決めた方針で振り回されるのには嫌気がさしています。
  - ・ 保険証か、マイナンバーカードを選ぶのは個人の自由だと思います。保険証をマイナンバーに登録していない方が多数であるのに、オンライン資格認定システム導入義務化は現実的でないように思います。必要な所は導入し、不要な所は選択の自由があってもいいのではないのでしょうか。
  - ・ 高齢者が利用するには機械操作が困難な場面がでるのではないのでしょうか。制限能力者または障がい者の利用においても、機器操作など、十分に検討されていますでしょうか。
  - ・ 強制してはいけません。
  - ・ 高齢医師でギリギリ状態で診療していた場合はこれを踏ん切りに止めるのではないかと。
  - ・ 23年4月からマイナンバーカードのスマホ搭載と発表されているが、カードリーダーのスマホのマイナンバーカードも読み取りも対応出来ますか？
  - ・ 新しい方式を取り入れると管理維持と投入時の高額な費用を個人で負担するのは耐えられぬ。今後は私の場合は高齢で長く営業できないので。
  - ・ 経費がかかりすぎてメリットに見合わない？
  - ・ コロナで忙しく資格確認システムの勉強が追いついていないので、延期して欲しいです。
  - ・ マイナンバーカードのゴリ押しは止めてもらいたい。
  - ・ 当院は高齢の患者さんが多く、マイナンバーカードの取得者が少ないと思われる。また、なじみのないマイナンバーカードを保険証代わりに使うかたも少ないと思われ、混乱すると思う。
  - ・ ①今、特にコロナ禍にあり、終焉後に再検討をお願いしたい。②インターネット回線の安定性などの確保が課題。
  - ・ 小児科のことをもっと考慮して欲しい。乳幼児は顔認証が困難。(小児科は1ヶ月の児も診ます。顔がすぐに変わっていく。)そもそも小児はマイナンバーカードをもっていない方が多い。義務化は反対です。
  - ・ 保険証の廃止=マイナンバーカードによる資格確認、という未来設計があると思われ。反対する理由はありません。データの流出が心配ですが。
  - ・ やって見ないと分からない。
  - ・ 受診抑制ありきで、ほとんど脅迫に近い印象です。補助金は最初のみで、以降の運営費など負担

- です。迷惑ですがイヤイヤ準備してます。
- ・原則義務化には反対です。仕方なくカードリーダー申し込みましたが。
  - ・医療事務受付、会計業務のIT化促進に期待する。
  - ・マイナンバーカードを使用せず、新たに電子保険証を作り、資格確認や薬等の情報共有に使用すればよい。マイナンバーカードを全員に作らせようとする目的でしかない所に反対する。
  - ・小児科なので顔認証出来るのか。
  - ・情報漏洩対策をきちんとした上で施策して欲しい。
  - ・小児科の場合、乳幼児の受給者証などは手入力する必要がある、メリットは極めて薄い。そもそも小児でマイナンバーカードを持っている人が極めて少ない。
  - ・原則義務化するなら、オンライン全て完了まで国が手配して全ての医療機関に導入させるべきで、導入後の回線費用も国で管理負担すべき
  - ・マイナンバーカードでオンライン資格確認等、行うにあたって高齢者へ普及がどれほど進んでいくのか？国民へ普及しなければ意味がなくムダであると思う！
  - ・先日にもオンライン請求が一時ストップしたようにどこか一部の不具合で全国的にストップしてしまう危険性があるのでは。すべてがつながることが良い訳ではない。
  - ・オンライン資格確認が原則義務化となり、導入を検討しておりますが、当院は外来患者の9割が在宅患者のため、モバイル端末の発売を待つようにシステムベンダーより案内されております。導入期限がある中で、モバイル端末発売の話が進んでいるのか不安があります。
  - ・今のままがよい。マイナンバーカードを紛失する危険あり。
  - ・インターネット環境の通信障害による使用不可等は無いとはいえないので心配です。
  - ・一生同じ職場、会社に勤めるという時代ではなく、4回、5回と転職している人が多い。その都度保険証が変わるので、使用期限がきた保険証の資格確認に活用している。
  - ・あまりにも急すぎる義務化も不思議だし得するのは政府とその機械を製造しているところとあとは誰？不信感つもの。他にすることあるだろう。
  - ・便利と考える（マイナンバーカード・保険証の廃止・資格確認システム導入の義務化）しかし、情報漏洩が突然わかるのか不安。（それに対する補償金や負担）もう一つ心配なのが、高齢者・認知症の人が落としたりすることが心配である。
  - ・高齢者がマイナンバーカード持参されたときに、院内で紛失したと言われる可能性。保険証や当院の診察券でも、受付で一旦確認して返却しても、返却してもらっていない、なくなったと言われる高齢者は多く（実際はバッグの中等から見つかることがほとんど）、特に認知症の患者さんのときはトラブルが多い。これがマイナンバーカードとなると、たいへんな問題となります。また、マイナンバーカード挿入、その他自分で出来ない方が多いと予想されます。
  - ・オンラインを通して、患者さんと医療者の間に業者、ネットで閲覧できる人々の増加、手違いなど、完璧にはこなせないように思い、責任重大。有名な業者（プロ集団）でも個人情報漏洩したというニュースも多々ある。
  - ・導入が拙速で、準備不足です。義務化が始まると大混乱を起しそうです。すべては無理で、まずは保険証確認のみのオンライン化ではいけませんか？
  - ・現在オンライン資格確認システムを導入している医療機関でも、患者様の方が利用されていないようですが…。患者様の意見大切。患者様も、情報漏洩に大きな不安を持たれているようです。もちろん当方もです。